



平成30年度 第1回 海外経済セミナー(東京) 参加者募集!

● 日本酒を活用した海外展開の取組みをご紹介します!

本セミナーでは、多くの地域が有する「日本酒」という素材をテーマに、その海外展開についての先進事例、海外でのニーズなどの最新情報や、インバウンド対策の一つの資源として日本酒をどのように取り扱っていくべきか、ということについて情報提供をします。

さらに、自治体の皆さまが海外への販路開拓、インバウンド対策を取り組む際に活用できるクレアの支援制度等について紹介します。

● 開催概要

日 時 平成30年7月23日(月) 13時15分～16時50分 (12時50分頃より受付開始)

場 所 都道府県会館4階 402会議室(東京都千代田区平河町2-6-3)

主 催 一般財団法人自治体国際化協会

対 象 者 自治体・その関係団体(観光協会等)職員、自治体と連携している酒造組合

参 加 費 無料 ※事前登録制(先着順、定員80名程度)

申 込 方 法 必要事項(裏面参照)を記入の上、7月13日(金)までにE-Mail(難しい場合は電話)にてお申込み下さい。

<問合せ先> 交流支援部 経済交流課 TEL: 03-5213-1726 (担当: 高橋)

● 内容・次第 (※内容は講演者の都合等により、当日変更される場合がございます。)

テーマ: 「日本酒」

13:15～13:25

開会あいさつ (一財)自治体国際化協会 常務理事 船山 範雄

13:25～13:45

基調講演「國酒の海外に向けた認知度向上の取組み」

講師: 日本酒造組合中央会 理事 濱田 由紀雄 様

13:45～14:35

講演1「南部美人の挑戦～小さな町の酒蔵が世界1位になる軌跡～」

講師: 株式会社南部美人 代表取締役 久慈 浩介 様

(14:35～14:50 休息)

14:50～15:40

講演2「三越伊勢丹の海外店舗における日本酒のニーズについて」

講師: 株式会社三越伊勢丹 海外事業本部 海外営業統括部 中村 栄二 様

15:40～16:30

講演3「『日本の酒』をどう地域ツーリズムの資源にするか?
～ツーリズム・マーケティングの視点から～」

講師: 全国地ビール醸造者協議会(JBA) 理事・事務局長
「ながの酒のツーリズム・プロジェクト」コーディネーター
農都交流プロジェクト2018 プロデューサー ほか 石川 智康 様

16:30～16:50 JET等外国人(目線)の活用事例、クレア支援制度の紹介

講師プロフィール・講演内容

① 日本酒造組合中央会 理事 濱田 由紀雄 様

日本酒造組合中央会は、47都道府県の酒造組合（組合員は日本の國酒である日本酒、本格焼酎・泡盛、みりん2種の製造業者）を会員とする中央団体で、国税庁の酒税保全に協力するとともに、業界の健全な経営、需要振興を促進するための事業を行っている。

近年は輸出促進のため、海外イベントやインバウンド対策など、国内外での國酒の認知度の向上や正しい知識の普及に係る業務が急増しており、その担当をしている。

当セミナーでは、海外における日本酒や本格焼酎の普及推進のために、中央で行っている事業と各地方で取組んでいる事例について紹介する。



② 株式会社南部美人 代表取締役 久慈 浩介 様

岩手県二戸市にある、創業明治35年(株)南部美人の5代目蔵元。同社製造部長時代に初めて自身で担当した大吟醸が全国新酒鑑評会で金賞受賞。2013年の同社代表取締役就任後も、インターナショナルワインチャレンジの日本酒部門にて「チャンピオンサケ」（世界一）、日本最大の市販酒コンテスト「サケコンペティション」にて発泡清酒部門初代「第1位」（ともに2017年）、日本国外で最も古い日本酒コンテストである全米日本酒観評会でダブル「金賞」（2018年）等数々の受賞歴を誇る。他にも海外メディアでのコラム連載・講演等、世界へ向けて日本酒の文化的価値向上の為勢力的に取り組んでいる。

当セミナーでは、これまでに行ってきた海外展開・日本酒普及の取組みを紹介する。



③ 株式会社三越伊勢丹 海外事業本部 海外営業統括部 中村 栄二 様

(株)三越伊勢丹に入社後、2009年より伊勢丹新宿店・相模原店で食品領域の洋菓子、生鮮、物産展担当として経験を積む。

2016年より海外事業本部に異動し、マレーシアの「Isetan The Japan Store」店舗の立上げに約200種類の日本酒の買い付け含む食品・レストラン担当として参加。現在では三越伊勢丹のASEAN、中国店舗において現地競合店との差別化を図るため、食品バイヤーとして日本食、日本酒文化の拡大に奮闘中。

当セミナーでは、三越伊勢丹のASEAN、中国店舗での日本酒の取組み、現地でのニーズについて紹介する。



④ 全国地ビール醸造者協議会（JBA）理事・事務局長

「ながの酒のツーリズム・プロジェクト」コーディネーター

農都交流プロジェクト2018 プロデューサー ほか 石川 智康 様

1985年、(株)日本交通公社（現・JTB）に入社。企業や官公庁等法人マーケットの企画・営業を担当。ツーリズムをベースとした地域活性化事業への取り組み事例も多い。

1994年の酒税法改正で誕生した地ビール事業には当初から深く関わり、95年には日本初の全国規模の地ビールイベント「地ビールまつり in 東京」をプロデュース。業界団体である全国地ビール醸造者協議会（JBA）の設立にも大きな役割を果たした（現在は理事・事務局長を兼務）。その他、全国各地で地域資源・製品の創出や、新たな都市農村交流拡大などにも広くかかわっている。

当セミナーでは、現場目線のツーリズム・マーケティングに基づいて、「地域の酒をツーリズムや交流の資源とするにはどういう意識をもつべきか」ということについて考えたい。



● 参加申込み

以下の項目を記載の上、
7月13日(金)までにお申し込みください。

件名：平成30年度第1回海外経済セミナー参加申込み

本文：①所属団体名、②所属部署名、③職・氏名、④電話番号

担当：交流支援部 経済交流課 高橋

E-mail：keishin@clair.or.jp

● 会場地図・アクセス(都道府県会館)

● 東京メトロ『永田町駅』

(有楽町線・半蔵門線) 5番出口より徒歩約1分

(南北線) 9番b出口より徒歩約1分

● 東京メトロ『赤坂見附駅』(丸ノ内線・銀座線)

D番出口より徒歩約5分

